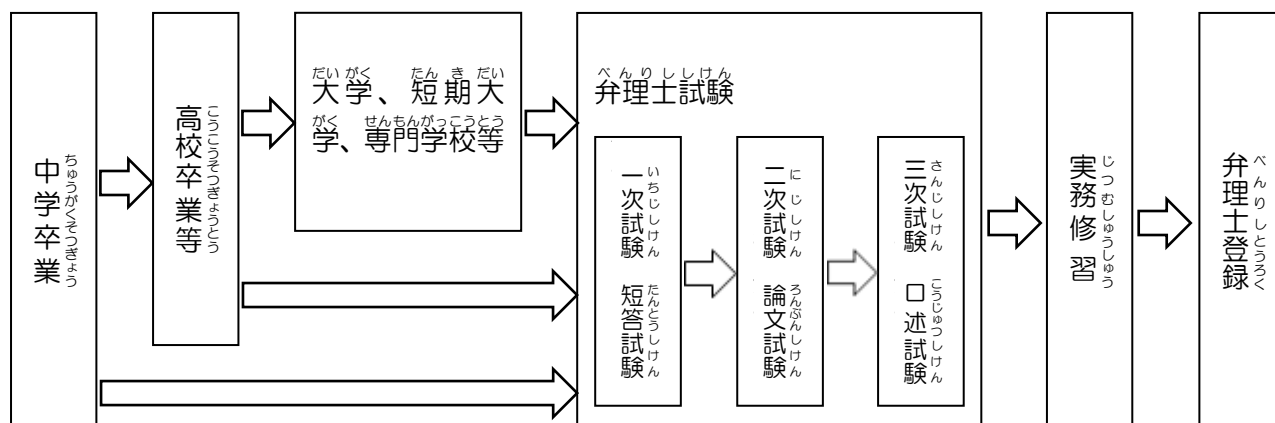


べんりし 18 弁理士

弁理士は、専門的な知識で、特許や実用新案、意匠、商標などについて、特許庁に登録する手続きを発明者に代わって行います。特許庁への出願から登録に至るまで、更には権利が満了するまで、すべての手続きを代理します。

経済がグローバル化する中、特許などの知的財産に関する問題もグローバル化しています。外国語が理解できる弁理士は必要性が高まっています。

べんりし 弁理士になるには



<早くから準備をしましょう>

弁理士は、難関試験です。早くから学校の勉強に慣れ親しんでおく必要があります。また、特許に関わる理系の知識が必要となります。それに加え、高い法律知識も必要とされます。

<資格を取れば どのくらいのところに就職できるの>

就職先としては、特許事務所、企業の特許部門があります。開業をすることも可能です。給与は勤務先によって異なりますが、平均年収は500万円以上です。

<費用(学費)はどれくらい?>

国公立大学で240万円以上(4年間)、私立大学では400万円以上(4年間)かかります。短大では、180万円以上(2年間)かかります。